

今年も地域の皆様と共に、SL大樹が走る東武鬼怒川線の冬の夜を鮮やかに彩ります！！

日光・鬼怒川エリアで光り輝くイルミネーションを実施します！

～圧巻！SLが走る鉄道沿線では最大級となる約21万球のイルミネーションをお楽しみください～

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）および「いっしょにロコモーション協議会」では、2022年11月26日（土）から、SL大樹が走る鬼怒川線沿線において、地域の皆様と共に、冬の鬼怒川線では恒例となった光のイベント「いっしょにイルミネーション」を本年も実施します。

これは、SL大樹を活用した日光市の観光振興につながる取り組みである「いっしょにロコモーション」の一環として、鬼怒川線沿線にイルミネーションを設置し、沿線にお住まいの方やSL大樹にご乗車のお客様に夜の鬼怒川線の景観をお楽しみいただくことを目的に、毎年実施しているものです。

6回目の開催となる本年は、新たに小佐越駅前に植栽したもみの木と東武ワールドスクウェア駅～鬼怒川温泉駅間の当社立岩変電所のフェンスにもイルミネーションを設置し、日光・鬼怒川エリアに彩りを添えます。

また、昨年につき、沿線の写真スポットである「倉ヶ崎SL花畑」では、一面に広がるイルミネーションの圧巻の景色がご覧いただけるほか、鬼怒川線下今市～鬼怒川温泉間の各駅での、個性あふれるイルミネーション装飾などにより、SLが走る鉄道沿線では最大級となる約21万球のイルミネーションを設置し、昨年よりバージョンアップした内容でお届けいたします。

なお、昨年につき11月26日（土）、12月3日（土）、10日（土）、17日（土）、24日（土）には車内からもお楽しみいただけるSL大樹「イルミネーション特別運行」を実施いたします。

今後も、鬼怒川線のイルミネーションを冬季の日光・鬼怒川エリアの風物詩として定着させるべく、地域全体で育ててまいります。

是非この機会に、日光・鬼怒川エリアでしかみることができない、光り輝く銀河を走るSLの旅をご家族や友人と共にお楽しみください。

概要は別紙のとおりです。



△ 沿線での点灯の様子（イメージ）

「いっしょにイルミネーション」概要

- 1 実施期間 2022年11月26日(土)～2023年3月31日(金)
※設置作業等により前後する場合があります。
- 2 実施場所 ①下今市駅・下今市駅構内転車台広場・SL展示館
(実施主体) (今市高校・大進電気工事・東武鉄道)
②大谷向駅(東武鉄道)
③大谷向駅～大桑駅間「倉ヶ崎SL花畑」(倉ヶ崎明日を考える会)
④大桑駅(東武鉄道)
⑤大桑駅～新高徳駅間「東武建設本社壁面」(東武建設)
「ふくろうの森」(東武鉄道)
「栗原交差点のり面」(大進電気工事・東武鉄道)
⑥新高徳駅(日光市の地元イルミネーション愛好家監修)
⑦小佐越駅(東武鉄道)
⑧東武ワールドスクウェア駅(東武鉄道)
⑨東武ワールドスクウェア駅～鬼怒川温泉駅間「立岩変電所フェンス」(東武鉄道)
⑩鬼怒川温泉駅前(東武鉄道)
⑪鬼怒川温泉駅前広場(鬼怒川温泉駅前商店会)
- 3 点灯時間 16:00～21:00
※設置箇所、日没時間等の状況により点灯時間が前後します。
- 4 イルミネーション特別運行について
詳細は、こちらをご確認ください。
[20221102164224FvVxk0IRmPD_aZs60z9Dfg.pdf \(tobu.co.jp\)](https://www.tobu.co.jp/20221102164224FvVxk0IRmPD_aZs60z9Dfg.pdf)
- 5 点灯イメージ(一部)



△ 新高徳駅 点灯の様子



△ 小佐越駅 点灯の様子



△ 鬼怒川温泉駅前 点灯の様子

6 点灯式について

- (1) 開催日時 2022年11月26日(土) 18時15分～18時30分
- (2) 場所 鬼怒川温泉駅前
- (3) 内容 鬼怒川温泉駅前のクリスマスツリーおよび地域の皆さまにより設置された駅前広場のイルミネーションを、18時30分頃に鬼怒川温泉駅転車台に入線するSL大樹の汽笛とともに点灯します。

「いっしょにロコモーション」概要

1 「いっしょにロコモーション」とは

S L大樹の運転をきっかけとした地域観光の活性化を目的に、日光市内の商工団体や観光団体、各地区自治会など地域が主体となって「いっしょにロコモーション協議会」を設立し、S L大樹を活用した日光市の観光振興につながる取り組みを「いっしょにロコモーションの取り組み」として位置づけ、地域一体となった「S Lの走るまちづくり」の実現に向けた様々な取り組みを進めています。

2 これまでの「いっしょにロコモーション」

(1) 「S L大樹にみんなで手を振ろう」プロジェクト

沿線の皆さまが、S L大樹にご乗車の皆さまに手を振ってくださり、お越しになったお客さまをおもてなしするプロジェクトです。現在では手を振るばかりではなく、自作のツールを用いて応援してくださるなど、沿線地域の皆さまの様々な工夫によりバラエティに富んだおもてなしとなっており、S L大樹の名物となっています。ご乗車いただいたお客さまには地元の皆さまからの歓迎に大変喜んでいただいています。



(2) 「鬼怒川線に季節ごとの花を咲かせよう」プロジェクト

日光・鬼怒川にお越しいただいたお客さまに車窓から季節の花々を楽しんでいただくとともに、地域ならではの美しさを残していきたいとの思いから始まったプロジェクトです。大谷向～大桑間の倉ヶ崎エリアでは、地域住民で組織された「倉ヶ崎明日を考える会」によって約9,000㎡の花畑の整備を管理運営まで行っていただいております。また、日光市の後援事業にも認定されています。また、本年は花畑内に小川の整備の推進、ヤギの飼育なども行い、季節ごとの花や冬季のイルミネーションとともに沿線に様々な彩りを添えていただいております。

そのほか、一昨年より大谷向駅において、有志の方による「タチアオイ」の植栽のほか駅敷地内において花畑の造成にご尽力いただくなど、沿線におけるさらなる景観の向上に努めています。

